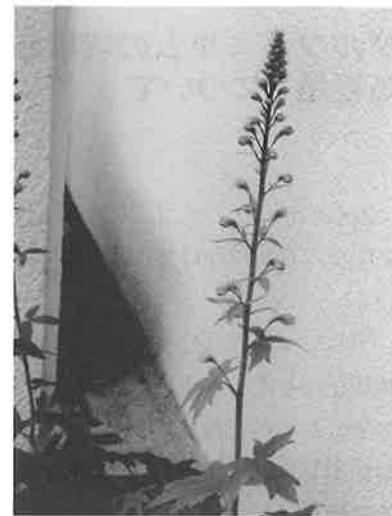


であり、2ヶ月の2°C貯蔵は可能であると思われた。

定植用の長さ60cmプランターには春にデルフィニウムを栽培していた古土を使用したため、リゾクトニア菌による立ち枯れを防ぐことを目的に、前もって殺菌剤を土壤灌注したうえで3株ずつ定植した。5日内に出芽が確認されたが、後に15%程度の個体が立ち枯れた。その後は順調に生育し(写真2)、12月下旬には約1mに伸長し、発薈した(写真3)。

この方法により、7～8割の株を再利用できることが分かった。しかも、実生苗と比べ地下部が充実しているために、晩秋から冬期の開花も期待できる。さらに大株であるため、種子からの栽培と比べ、翌春の開花もボリュームができる。一方で、約2割が冷蔵中や定植後の環境に馴染まず枯死した。7月に株を掘り上げた際、若干の湿度をもった状態で貯蔵させたが、根系を掘り上げピートモスなどで充填

し乾燥貯蔵する方法も考えられる。貯蔵中のスペースを減らせられる利点も含め、今後この可能性について検討してみたい。



謝辞

本試験を遂行するに当たり、広島県農業技術センター・勝谷範敏氏により種子の提供と助言を賜りました。ここに深く感謝の意を表します。

サクラの植栽位置と開花時期について

平井健一郎・世羅徹哉

表. サクラ開花記録

位置番号	品種名	3月		4月	
		15	25	5	15
1	カンヒザクラ	■■■	●	■■■	
2	寒桜(喉咲き性)	■■■	●	■■■	
2'	寒桜(喉咲系)	■■■	●	■■■	
3	オオシマザクラ	■■■		●	■■■
4	三波川冬桜	■■■	●	■■■	
5	水上	■■■		●	■■■
6	乙女東彼岸	■■■	●	■■■	
7	大桜	■■■	●	■■■	
8	伊豆吉野	■■■	●	■■■	
9	修善寺寒桜	■■■	●	■■■	
10	兼六園菊桜	■■■		●	■■■
11	仙台屋	■■■	●	■■■	
12	手弱女	■■■	●	■■■	
13	佐野桜	■■■	●	■■■	
14	琴平	■■■	●	■■■	
15	子福桜	■■■	●	■■■	
16	普賢像	■■■	●	■■■	
17	臂衣	■■■	●	■■■	
18	白山旗桜	■■■	●	■■■	
19	浅黄	■■■	●	■■■	
20	嵐山	■■■	●	■■■	
21	八重紅大島	■■■	●	■■■	
22	鬱金	■■■	●	■■■	
23	四季桜	■■■	●	■■■	
24	十月桜	■■■		●	■■■
25	毬山	■■■		●	■■■
26	松月	■■■		●	■■■
27	日暮	■■■		●	■■■
28	思川	■■■		●	■■■
29	有明	■■■		●	■■■
30	金輪寺白妙	■■■		●	■■■
31	虎の尾	■■■		●	■■■
32	六高菊桜	■■■		●	■■■
33	マメザクラ	■■■	●	■■■	
34	松前新珠	■■■		●	■■■
35	作並菊桜	■■■		●	■■■

位置番号	品種名	3月		4月	
		15	25	5	15
36	祇女				●
37	ミネザクラ				●
38	チシマザクラ				●
39	オオヤマザクラ				●
40	s p.				●
41	ケヤマザクラ				●
42	鶴鱗				●
43	八重紅枝垂				●
44	紅枝垂				●
45	啓翁桜			●	
46	御衣黄			●	
48	八重咲			●	
49	数珠掛桜			●	
50	紅豊			●	
51	熊谷桜			●	
52	ヒロシマエバヤマザクラ			●	
53'	染井吉野(東屋)			●	
53	染井吉野(芝生)			●	
54	ヤマザクラ			●	
55	一葉			●	
56	昭和桜			●	
57	八重紅彼岸			●	
58	天の川			●	
59	s p.			●	
60	越の彼岸桜			●	
61	河津桜			●	
62	大寒桜			●	
63	佐藤染井			●	
64	糸括り			●	
65	八重紅虎の尾			●	
66	セイヨウミザクラ			●	
67	オオシマザクラとヤマザクラの交雑種			●	
68	ヒマラヤザクラ				未調査につき不明

■:目視で2部咲き以上の期間

···:調査期間外のため状況を確認していないが、開花していたと思われる

●:目視で最も見ごろと思われる日

を示す無記入のアルミ製ラベルを取り付けた。

平成 13 年度栽培記録「サクラの植栽状況と見頃」と比較すると、遅咲きのサトザクラ系品種ではほぼ同じ開花期となつたが、カンヒザクラ、オオシマザクラ、染井吉野、水上、紅豊、紅枝垂、八重紅枝垂、

ヤマザクラなどの早咲き品種では 1 週間から 10 日程度開花が遅れた。これは、平成 16 年 12 月の気温が高かったのに加え、平成 17 年 3 月の気温が低かったためと考えられる。



図. サクラ植栽位置 (図中の番号は表参照)